

## 6 仕事の状況の変化（SA）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
これまでと同じように仕事をしている	43%	48%	34%	16%
休業や勤務時間の減少により、収入が減った	25%	25%	35%	49%
仕事を失って、失業中である	10%	14%	14%	22%
仕事を失ったが、転職できた	7%	5%	5%	2%
学生、主婦など	6%	5%	6%	5%
以前から失業していた	6%	2%	1%	2%
その他	3%	2%	5%	4%

## 7 県への要望（5段階評価のうち「強く望む」と回答した率）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
母語で受診可能な医療機関の情報	70%	69%	67%	61%
医療機関での通訳サービス	63%	63%	67%	63%
市役所の手続等に必要な通訳の支援	63%	56%	56%	67%
就職・転職のための技能・技術や日本語学習の支援	60%	58%	61%	69%
母語で相談可能な福祉等の窓口設置	58%	52%	62%	58%
就職のための情報提供	55%	39%	56%	60%
母語による感染予防等の情報提供	52%	64%	51%	51%
子どもの教育や生活に関する支援	50%	44%	53%	57%

## 8 子どもの教育への影響（SA）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
特に変化なし	72%	67%	69%	57%
日本の学校をやめて、 不就学となっている	3%	6%	2%	4%
外国人学校や日本の学校を やめることを検討している	3%	5%	3%	3%
以前から不就学である	3%	1%	1%	2%
外国人学校をやめて、 日本の学校に通っている	1%	5%	2%	3%
外国人学校をやめて、 不就学となっている	1%	1%	3%	5%
外国人学校や日本の学校を やめて、フリースクールや託 児施設に通っている	0%	0%	1%	3%
休校で学校の授業について いけなくなった	0%	0%	1%	3%
その他	17%	15%	19%	18%

## 9 本調査を知った方法（SA）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
県市 HP/SNS	17%	32%	—	—
チラシ	30%	24%	—	—
その他 HP/SNS	7%	13%	—	—
家族・友人	14%	10%	—	—
大使館/領事館	9%	6%	—	—
勤務先	9%	4%	—	—
その他	15%	10%	—	—

## 新型コロナウイルス多言語相談ホットラインの設置

### 1 要 旨

令和2年6月に実施した新型コロナウイルス影響調査の結果に基づき、新型コロナウイルス感染症に関する相談について、24時間、多言語で相談に対応できる「外国人向新型コロナウイルス相談ホットライン」を開設し、外国人県民の相談ニーズに対応している。

令和3年度も、外国人県民の不安に応えるため、継続してホットラインを設置している。

### 2 事業の概要

24時間365日、多言語対応可能な通訳会社に委託し、県や静岡市及び浜松市の発熱等受診相談センター等との三者通話により、相談対応を行っている。

令和3年度も引き続き設置し、相談対応に当たる。

運用開始	令和2年9月1日（火）
対応日時	24時間（上、日、祝日も対応可）
連絡先	フリーダイヤル：0120-997-479
対応言語	19言語 英語、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、中国語、韓国語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語、タイ語、マレー語、フランス語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットラインを通じて、県や静岡市及び浜松市の発熱等受診相談センターとの三者通話を行うことにより対応</li> <li>・外国人県民からの相談対応のほか、保健所等からの経過観察等の確認電話にも対応</li> <li>・感染の心配以外の相談は、静岡県多文化共生総合相談センター かめりあを案内</li> </ul>
委託先	株式会社ビーボーン（福岡県福岡市中央区舞鶴 2-1-10）

### 3 通訳実績

#### （1）通訳種類別

種類	件 数	
	令和2年9月1日から 令和3年3月31日まで	令和3年4月1日から 令和3年6月30日まで
(ア)外国人県民からの相談	364	249
(イ)外国人県民への連絡	2,073	1,153
合 計	2,437	1,402

(ア)「発熱していて感染が心配」「感染者の濃厚接触者である」など

(イ) 空港検疫等で経過観察が必要とされた場合の健康状況の聞き取りなど

#### （2）通訳言語別

	英語	ポルトガル語	フィリピン語	中国語	ベトナム語	その他	合計
令和2年9月1日から 令和3年3月31日まで	316	1,088	370	132	173	358	2,437
令和3年4月1日から 令和3年6月30日まで	25	918	272	2	100	85	1,402

## 新型コロナに負けない外国人生徒未来応援事業

### 1 要 旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、日本での就労状況の悪化が見込まれる外国人学校（ブラジル人学校高等部）に通う生徒に対して、企業や民間団体等と連携して正規雇用に向けた取組を行う。

### 2 令和2年度事業（9月補正）

区 分	内 容	
事 業 内 容	①日 本 語 教 育	○就職に必要な日本語教育の実施 100時間×2校 ・仕事に必要な日本語(報告の仕方、敬語等)
	②キャリア 教 育	○キャリア研修の実施 10時間×2校 ・職場のルールや基本的事項、自己分析等 ○保護者同伴のキャリア講座の実施 2時間×2校
	③インターン シップ	○外国人に採用に前向きな企業等で実施 6時間×3日(参加人数6名)
実施校 人 数	EAS (エスコーラ・アレグリア・デ・サベール) 36名 オビジェチーボ・デ・イワタ・チア・ホーザ 11名	
受託先	一般社団法人 グローバル人財サポート浜松	

### 3 現状・課題

#### ■県内ブラジル人学校訪問調査 | 卒業後進路

区 分	正規職員	非正規職員	その他(無職・帰国・大学等)
割 合	7.8%	75%	17.2%

### 4 県内の高等部のあるブラジル人学校

(令和3年5月1日時点)

学校名 (*は各種学校)	所在地	児童生徒数(人)				
		就学前	小	中	高	計
ムンド・デ・アレグリア*	浜松市西区雄踏町	15	86	87	72	260
EAS (エスコーラ・アレグリア・デ・サベール) *	浜松市東区半田山	10	41	37	66	154
エスコーラ・アウカンセ	浜松市中区富塚町	3	16	20	27	66
オビジェチーボ・デ・イワタ・チア・ホーザ	磐田市一言	29	60	30	19	138
セントロ・エドゥガシオナウ・ソヒゾ・デ・クリアンサ	菊川市赤土	51	83	44	33	211
セントロ・デ・エンペーノ・ニッポ・ブラジレイロ	菊川市赤土	34	66	43	46	189
計6校		142	352	261	263	1,018

### 5 令和3年度の事業展開

令和3年度は県内ブラジル人学校6校全てで実施予定。